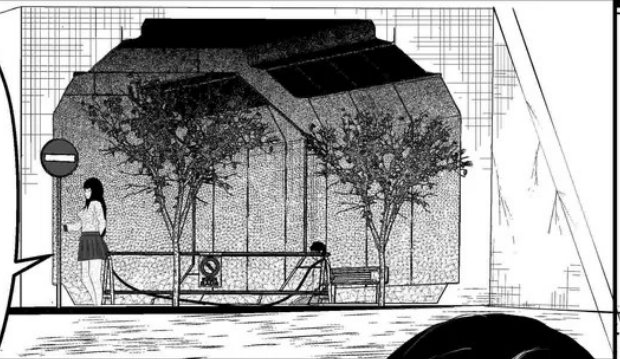




こちら時空監視システム、
貴官に離反行為による、出頭命令が出ています。
罪状は監視対象の暗殺命令の無視、
及び非攻撃、非暗殺対象に対する攻撃行為。
以上の罪状により貴官の時空トンネル使用は
現在制限中です。

こちら時空監視官4番。
時空トンネル使用申請
をお願いします。

自宅に帰るだけです。
荷物をまとめたら出頭します。
私、嘘はつきませんから。

死んだ人間を監視官として再利用したり
私のお墓を認証システムに使ったり、
あなた達も大概に興味が悪いですね。

了解、時空トンネル使用を許可します。
ご自身の墓標に指を当て認証してください。



僕の人生は今まで不幸続きだった。



結婚も考えたその女性
は詐欺師だった。全財産を失った事よりも信じていた人に裏切られた悲しみの方が大きかった。



え？いえ私年取なんて全く気にしません？
やわやわ、やっぱりの年取だと低すぎますよね……
うわ、年取低すぎじゃ……またザコさんか……この人も全部絞りとってお別れパターンかなあ……

心身喪失した僕を毎日のように怒鳴りつける上司「教育」という名の制裁を毎日のように受け、精神崩壊を起こした後、休職に追い込まれた。



追加の企画書はまだなのか！
てめえだけは残って残業だ！
完成するまで帰るなよ！
休日返上で仕上げるんだぞ！
わかったな！この給料泥棒！

そんな中、コイツが現れた。それは怪物だった。慈悲のかけらも持たないそれは、狂ったように怒りをまき散らしながら街を破壊し続け、全てを無に変えていった。

お前たちに明日などないだまれ！
だまれ！
だまれえ!!!

おーい。

僕の住んでいた街も例外でなくコイツに襲われた。そして僕はその怪物に捕らえられた。

今この時まで僕は生かされている。

なぜだろう？コイツは僕の事をペット呼ばわりしているがきつとコイツも僕を利用するのだろう。そうに違いない。

理由は簡単だ。僕に存在意義などないからである。

ねえねえー

聞いてるう？

おーい！

ペット君？



1995年
10月4日

コラー！
起きてー！

ん…誰かが僕を
呼ぶ声がする…

知らない天井だ…

あんなバカあ？
んも、私の家よ。

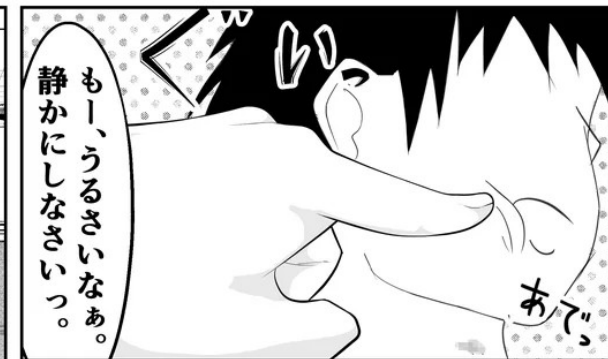
ゆり

ムッ

肉

な、なんだ
この肉の壁え!!!







そんなに
いきり勃っちゃって…
体は正直ね…
今からこのおまんこで
君の事食べちゃう♡
覚悟しなさい。

はぁっ

ハア

ハア…♡

ハア…♡

ちよ、ちよと待って
こゝ心の準備が…





うん、良い感じだわ。

これで大丈夫...

僕のおちんちんが
と、とろけそう...

あんまり騒ぐとちんこ
捻じ曲げちゃうわよ。
気持ちよくさせて
あげるから。
ねっ？

でも僕は最初の
セックスは結婚する人と
するって決めて
たんです...!



…そんなの知ってるよ…
ずっと君の事監視してたんだもん

君がどんなに
辛い思いをしてきたかだって
知ってる…

ひゃっ！

痛い！私だって
始めてのセックス
なんだから…
君のおちんちんずっとほしかったもん！

4番さん…

し、子宮まで
君のあったかい
のがきて、
気持ちいい…

何これえ…
はあはあ…



はーッ

はあ

はあ

ハア

ハア

ねえきもちい？男の子はこうやってグリグリすると
びゅっつて白いのがでるんでしょ？
安心して、君のことは私が守ってあげるから、
君のことを暗殺しようとする奴らは全部私が
ぶっ殺してあげる。はあはあ...

ねえ気持ちいい？気持ち良いの？ねえってばー

ズルッ
ズルッ

はううう！
イグウー...

ズルッ
ズルッ

もつと奥まで…
んもお…

あぁ…
はいつてきたあ…

はぁい♡

きもちいい…
もつと入れて、
もつと奥までえ♡

カッ
カッ
カッ

あ

僕のおちんちんが…!!
気持ちよすぎて
ねじ切れそう…!!

私の子宮の中に君の新鮮な
あったか〜い精子が
た〜っぷり♡はあ嬉しい♡

えいっ!

えいっ!

僕の溜まりにたまったもの
全部4番さんの子宮に
ぶちこみます…!!
いきますよおお!

いやん、すっごい量じゃん!
私だつて出しちゃうんだから!
負けないもん! いっくよ〜!

ビュルルッ!

ぐゅゅゅゅ
ぐゅゅゅゅ
ぐゅゅゅゅ



えへへ、見てペット君
2人のがドロドロに
混ざりあってとって
おいしそうだね♡

にっ にっ

はあはあ...すごいです
おちんちんがまだこんなに...
いつもの2倍以上の大きさだ...
金玉もパンパンです...きもちい...

はっ はっ

はっ はっ

はっ はっ

はっ はっ



君の事が好きだからに
決まってるじゃん。
君、おもしろいね。

4番さんは
どうして僕にそんなに
優しく接して
くれるんですか...?

えっ

え？

ふふっ

え、えつと...
そ、その僕も、
えつと...

あつ...

うわ、年収低すぎじゃん...
またザコさんかあ...
この人も全部絞りとつて
お別れパターンかなあ...

前にも言ったじゃん。
人生はとっても短いんだよ。
これから私がずっと隣に
いてあげるから。

だからさ、そんな
悲しい顔してないで
2人で楽しも、ね♪

あー。
またその顔してる。

怪物かもしれないけど…
この世で一番邪悪
かもしれないけど…
そのひとことで、
…僕は、
ひとりじゃないって
そう思ってしまった

ありがとう…



ふふっ、なにその顔。
超ウケる。

やっぱり君、
おもしろいね







ちゅぱちゅぱ
おいしー♡

めろ♡

はわわわ！
僕のおちんちん
変になっちゃいますう！

はっ

めろ♡

んっ♡
ペット君の肉棒おいしい♡

そ、そんなにシゴいたら
でちやいますよおお！

あああ...
4番さん...すっごく気持ちいです...

めろ♡



んっ♡
おちんぽしゃぶり
尽くしちゃうぞ♡

あら、僕のおちんちんがあ
気持ち良すぎて…はあはあ

あああ…4番さん…
大好きです…気持ちいい…

僕の精子ジュースたくさん
飲んでください！

あつ、そんなに押したら
またでちやいます…はあん

…たくさん出して…

わ、わたしも…大好き…
君の精子と私のミルクジュース…
ごくごく飲んじゃう…美味しい…!!!
おいしいよおお！君の事、だいすきだよ♡



この度は、私の同人誌をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
初めてのDL同人誌発行ということもあり分からないことが多い中、
なんとか製作いたしました。
至らぬ点も多かったかと思いますがこれからも同人誌作りの方精進
してまいります。

奥付

誌名：全てを失った僕が、全てをぶっ潰したい怪物女のペットにされたお話。【通常サイズ版】

発行者：あずき

Pixiv：[pixiv.net/users/93433518](https://www.pixiv.net/users/93433518)

Twitter：[@inoshou187632](https://twitter.com/inoshou187632)

2023年12月25日